

44. 4. 5
NO. 53

発行 佐井村役場

報 さい

人 男 2,560人
女 2,630人
口 1,083世帯

少年の家出を防ごう

昨年は七百四十人と!!

次の世代になう立場にある少年が、生活の根拠である家を捨てて家出するといふことは、本人や家族にとつて悲しいことであるばかりでなく、社会的にも大きな問題です。

県内の捜索願出家出人は、年間平均(五年間)十二百人ですが、このうち少年が半数を上回る六百三十三人に達しており、しかも年々増加の傾向をたどっています。昨年中の少年家出人は七百四十二人で前年度より一%もふえ、全体の五二%にも及び、とくに、女子はその五五%に当たる四百五人を占め、男子より一〇%も多いこと

が注目されます。少年たちの家出の動機のおもなものは、怠学および成績、進学苦二〇%、仕事からい、就職目的一八%、結婚問題、異性関係一三%、都会へのあこがれ一三%、家族との不和一三%などですが、いずれも家庭のあたたかい人間気が乏しく、親と子の話し合いが欠けていることに大きな原因があると思われまゝ。

少年の家出は非行への第一歩です。わが子の家出を防ぐため次のことに注意しましょう。

1. 親の経験した時代感覚だけで子どもを押しつけない。
2. 進学や就職は、子どもの能力、性格、適性を考え、子どもの納得のうえで決める。

3. 成績や仕事の能率が落ちたときは、その原因が子ども自身にあるのか、家庭、学校、職場にあるのかよく確かめ、愛情のこもった解決を図る。
4. 子どもの正しい要求や主張は率直に受け入れ、拒むときは、その理由を納得のいくよう説明する。

5. 子どもの生活態度が変つたり、もめごとがあつて家出の心配があるときは、学校、職場、警察などに相談し、問題を早く解決する。

新入学児童の

おかあさんへ

こまかい注意は必要だが、神経過敏は禁物。
ご入学おめでとうございませう。
お子さんは夢と希望に胸を

ふくらませながら、学校生活に入らねばならないことである。新入学当初に保護者として注意しなければならぬことを考へてみる。

交通事故に十分な注意を

恐ろしい交通事故には注意のうえにも注意が必要である。ただ「車に気をつけて」というだけではあまり効果はありません。特に通学路を渡るとき、一度おろさんといふように歩いて、实地指導してよくと効果があらわれます。

登校のときも注意が必要ですが、ひとりになる機会の多い下校時の方が危険が多いようです。

統計のうえでも、はつきりそれがあらわれつつあるので、特に気をつけて指導しておくことが大切です。

子どもの健康管理を

新しい友人との集団生活が始まり、緊張する時間も多いので疲れがたまって帰ってきます。それだけでなく、春は日が長くなり、運動量もふたたび疲労しやすいものです。入学後の一ヶ月間は、体重も減る例が多く、食事、睡眠などに十分気をくばることが必要です。もしも疲れがみえたり、病気になるたりしたときは、学校と連絡のうえ、早めに休養をとることが大切です。

してむりをしないこととす。

日ごろからよい習慣を

就寝、起床などの時刻を決めて実行するように心がけ、帰宅後の手洗いやウガイ、毎朝の洗面、歯みがき、排便その他日常の衛生についての習慣を、この機会を利用して身につけさせましょう。むりにならないようにだんだん身につけるようにすることが大切です。

また、寝るまでに必ず翌日の用意を済ませることも忘れないように。朝になつてあわてて準備をするのはちやれものをする原因にもなったり、用意に手間どつて遅刻しそうなものなつたりすることにもなりか

ねません。これと関連して、自分の教科書や学習用品は、自分で整理整頓する習慣をつけてやりたいものです。

学校との連絡を密に

家族の状況とか、家庭の教育環境などの一時的なことがらについては、先に調査や連絡が終つていゝるかも知れませんが、これらはできるだけよくよく連絡しておくことが必要です。また、新入学児童のことについてもできるだけ率直に話しておくことが望ましいと思います。とくに、性格上の問題や身体上の欠陥があれば、小さなことでも遠慮なく申し出ておくことです。

「保育所入所」
児童決定する
入所式は四日に

昭和四十四年度の保育
所入所希望者の受付
は去る二月十五日から
二十八日まで行なわれ
ました。入所希望者は
定員を上回る一七〇名
に達し、保育所は九〇
名より入所できないた
め、書類審査、面接
等を経て入所決定
の結果、次
の九〇名が入所決定
になり、四日には入所
式が行なわれまし
た。

保育所

児童名	保護者名	月額	児童名	保護者名	月額	児童名	保護者名	月額
佐賀 真帆	正尚	4,000	若山 文子	徳治	1,550	畠中 清孝	幸雄	1,250
磯川 誠	博	1,550	石戸 政勝	昭一	1,550	洪田 千恵子	勝美	1,250
興本 洋子	三次	1,250	樋口 聖子	英晴	2,350	木下 一哉	正一	1,250
鈴木 和則	数天	1,250	東出 朱美	藤雄	0	樋口 みゆき	文芳	1,250
佐々木 信子	忠好	1,250	千賀子	0	0	松谷 均	唯好	1,250
相木 裕子	滋	1,250	能登 大樹	茂夫	1,250	折戸 博道	恒	1,550
太田 美穂子	睦	1,250	紀伊 みゆき	忠美	1,250	中村 国彦	鶴夫	1,250
畠中 恵久美	政司	1,250	能登 高樹	茂夫	1,250	小林 しのぶ	忠文郎	1,250
底田 寿子	平寿	1,250	中村 ひとみ	武義	1,250	田中 幸治	与市	1,550
石戸 仁美	浩	1,550	山本 真紀子	豊郎	1,250	伊藤 直生	義男	1,250
川野 早明	常吉	1,250	中村 久美子	清三	1,550	鎌田 和敏	敏雄	1,250
間山 浩実	茂巳	1,250	宮川 二美代	勉	1,550	田代 まゆみ	七五三	1,250
長後 美彰	雄二	1,700	宮川 昭昌	勇	1,250	中村 利香	朋子	0
田名部 繁美	秋光	1,550	川畑 賢治	清郎	1,800	新岡 健治	栄	2,350
興本 真理子	政志	2,350	川畑 慶	清	1,950	山本 義機	幸一	1,250
黒沢 年彦	日出男	1,250	東出 恵克	正義	1,550	田畑 孝信	晃	1,250
松谷 保弘	名子	0	田名部 明	辰雄	1,250	興本 香奈子	好勝	3,900
島野 みとみ	芳之	1,550	須藤 穂子	守	1,250	松林 礼子	薫	2,000
興本 亮久子	浩文	1,250	磯川 重昭	南雄	1,250	紀国 幸子	常吉	2,000
関 祐子	忠儀	1,550	小石 晴美	定男	1,250	種谷 忍	清三郎	2,000
横浜 良則	政良	1,250	若山 明生	君夫	1,800	北田 正人	幸雄	2,000
大畑 さつき	勝義	1,800	福田 勝男	勝美	1,250	竹本 西中み	十武	2,000

内田 久美子	真一	2,000	品田 里美	玉枝	0	宮川 剛一	剛	2,000
島野 洋子	重徳	2,000	菊池 聖子	仕吉	2,000	海江 正人	謙一	2,000
釜沢 清明	清士	2,000	金谷 美佳子	金悟	2,000	山本 秀文	秀夫	2,000
松林 三澄	国雄	2,000	能登 一秀	勝義	2,000	石橋 美樹	義二郎	2,000
橋田 孝	茂	2,000	小林 一志	貞亮	2,000			
宮川 まき子	昌	2,000	細 博昭	博文	2,000			
島野 拓実	満義	2,000	荒川 夏砂子	長夫	2,000			
荒川 ふさ子	昭市	2,000	坪谷 久志	政隆	2,000			
江利子	豊一	2,000	小宮原 昭彦	政信	2,000			
奥本 喜一郎	政志	2,000	松谷 美華子	忠敏	2,000			

老後を豊かに楽しく 奥さんも国民年金 に加入を

戦後日本の経済は、飛躍的に成長発展してきました。これに伴って私たちの生活も向上し、いかなる景気ともいわれる時代を迎えています。しかし、すべての人が豊かな暮らしを楽しんでいるとは限りません。物価の上昇などで生活費がかさみ、困窮していることも事実です。こうした時代こそ、将来の生活に對する心づかいが必要なのではないでしょうか。

現在は、だれもが国の公的年金のどれかに加入する国民皆年金

年金は勤めている本人すなわち加入者の将来の生活保障に備えることが中心であり、妻がある場合は加算があるだけです。もし夫が不幸にしてなくなつた場合、遺族年金として半額しか戻りません。それはサラリーマンの奥さん方の老後の保障が十分とはいえません。そこで国民年金制度では、こうしたサラリーマンの奥さん方のために任意加入という制度をもうけています。これに加入すると、夫婦

の時代です。しかし、会社や工場あるいは役所の

は夫の年金と妻の年金を合わせた老後の生活設計ができます。もし、不幸にして夫が死亡しますと、遺族年金と合わせて国民年金から支給される母子年金で生活ができるよう工夫してあります。

まだ加入していない奥さん方は、今すぐ加入して夫婦そろって豊かな老後の生活を送りましょう。

年金係

新入学児童
を交通事故
から守ろう

春の

火災予防運動

4月1日から4月21日

火災の発生しやすい季節となりました。

青森県では、右のとおり本運動を実施することになりました。火の元には十分注意し、下さい。

火災から人々を守り、守るための心得

1. 燃える前には必ず火の元を止める。
2. 集体の不自由な人、子どもだけを置いて外出しない。
3. プロパンガス器具は室内に置かない。
4. 家庭や職場で消防信号を忘れない。

火事になったら都

便局へ電話で火事と
呼び役場、警察、官
へ通報する。

*火入れは

これから野や畑、山林等に火入れをする機会が多くなり、火の元で事前の届出や許可証を所持のうえ行なうべきこと。国有林に接近する際は、森林法により、管林署長の承認を必要とします。火を必ず片付けてください。

窓ガラスを

きれいに

春の明るい日射しに、窓ガラスのよみがえりが目立ちます。

す。古いタオルで下ぶきを拭いたあと、毛はたきなど、布（ワイシャツのおちなど）で上ぶきをする。よみがえります。

よみがえりのひびき中は、中性洗剤やスプレー式洗剤を使用すると効果があります。スプレーの場合、洗剤の量が多すぎるとおとに白く残るので、注意を。手軽な方法としては、新聞紙を水にぬらして、丸めてふき、そのあと乾いた新聞でみがくと、印刷インキがやわらかくなり、見違えるほどきれいになります。すりガラスのよみがえりには、古い歯ブラシや爪ブラシに中性洗剤やクレンザーをつけて洗うと落ちます。

春の家畜の

健康

季節特有の現象が順調か

長い冬が終わって、気温が少しづつ上がり日照時間も長

くなると、家畜の生理状態に変化が生じてきます。

まず、気温の上昇に伴

ない換毛が始まり、日照

時間の変化に伴ない生殖

ホルモン（発情性）の分泌

が活発になってきます。

したがって、家畜の健康

を考えると、これらの季

節特有の現象が順調な

経過をたどっているかどう

かを見わけることが大切

です。

大衆畜の場合、冬期間

の管理が不十分ですと繁

殖季節になって、繁殖の

発現がはつきりせず、種付

けが不可能な場合が出てきますし依然として古い冬毛のままであるということがあります。また、中小家畜では、分娩がそろそろ始まる時期です。また、鶏はこの時期に産卵率が高くなるければならぬいはずです。

●十分な日光と畜舎の手入れ
そこで、管理のポイントとしては、乳牛・肉牛では畜舎付近にできるだけ日光浴や運動の機会を作つてやう自然の変化に生理的に対応させること、放牧に備えて前蹄を行ない、気しゆその予防注射もすること、肉用牛の場合には二月から四月までは人口授精による種付けをやることなどが必要です。

中小家畜の場合、分娩

環境を整備し、分娩後の母畜、産子の手入れを十分に行なうこと、鶏の場合、高い産卵を維持し、続いて起る生み産卵を防止するために高栄養分娩料を給与することが大切です。また、この時期はシラミ、皮膚病の発生がみられるので、その予防をする必要があり、また、バランスのとれた飼料を春先は一般に飼料の変質による事故が多いので、サイレージ、じゃがいも、配合飼料等の給与には特に注意が必要で、またこの時期は、一般的に草食家畜にとって飼料が不足する時期で、単一飼料あるいは低栄養分娩料が多くて栄養障害を起していることが多いので

可能な限り手持飼料の組合せを考へて配合濃厚飼料等で栄養のバランスをとること、また、放牧や青草時期の家畜の能力を高めることにつなぐります。

経済係

教委だより

四十三年度末の異動

転出は二名、転入二五名児童生徒数五六名減でありますが、教員数は四名増になります。学級数については、佐井小、長後小、牛荒小各一増、原田小、磯谷小各一減、中学校は牛荒中一、長後中二と各々増学級になっております。新しく村においてになる先生方に今後の御活躍を期待します。

教科書無償給与の実施状況

国立・公立および私立の義務教育諸学校の全児童生徒についてその使用するすべての教科書を無償で給与する恒久的制度であります。

昭和三十八年度に小中学校が一学年を対象としてが逐年その対象を年々を拡大、四十年度をもって小中学校とも全学年がその対象となり児童生徒数約一四〇万人、予算額約一三〇億円計上になっておられると思われまふ。

3. 交通事故の目録を

新学期、新入生、春四月一、番目にお願しいたいことは児童生徒の交通事故の絶無を目標に、

村民の皆様様の御協力
をお願ひします。

佐井村教育委員会

戸籍の志

(三月分)

・お誕生おめでとう

坂井 孝子(父亮二)牛滝
松谷 久美(父亮二)牛滝
畠中 多恵子(父豊之)

・ご結婚おめでとう

上山 源吉 川目
竹田 トミエ 万場町
新田 房美 福浦
長内 静子 川内町
松沢 敏明 原田
工藤 悦子 立城町
田中 徹 福浦
羽津 俊子 青森市
伊藤 将 花巻町
宮田 たい子 原田

・ご逝去

おくやみ申します
新田 定吉(さん方)磯谷
長谷 勝之助(さん方)牛滝
関 たけ(忠義方)大佐井
佐賀 孝五郎(ふて方)黒岩
岩清水 とよ(芳方)古佐井
斎藤 ヒデ(文夫方)福浦
新田 好(はつ方)磯谷

三浦 繁春 青森市
東出 静子 磯谷

高谷 一夫 南郷町

磯川 はる子 古佐井

木村 房雄 伊達町

田中 信子 長後

真坂 忠實三 島海村

柳田 りみ子 大佐井

谷川 清 生駒町

大石 コノ 長後

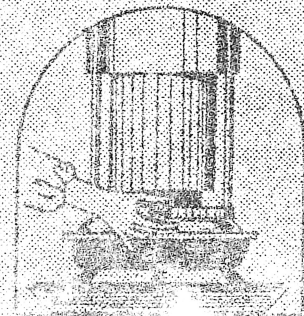
因幡 昭義 大曲市

大塚 秀子 大佐井

火のしまつ

今日の仕事の

しめくくり



タバコ買うならぜひ村内で
しんせいは十一円が

タバコはどこでも買える……でも、お出かけの前に
ちよつと考えてみてください
村内でタバコを買いますと「たばこ消費税」として
還元され、佐井村の収入になります。
たとえは「しんせい」五十円のうち消費税が十一
円七十銭含まれています。タバコはぜひ町内で旅
行や出張のときにもバックに入れて行きましょう。

編集後記

すっかり春らしい気
候になりました。
新入生児童は、旅の
通学には、両親はも
とより、みんなそろ
って交通手段をなく
したいものです。
四十四年度の予算案
も三月議会において決
定されました。今
月報には掲載しませ
んが、今月中に「議
会」を発行する予
定です。